

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成24年10月11日(2012.10.11)

【公開番号】特開2012-84539(P2012-84539A)

【公開日】平成24年4月26日(2012.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2012-017

【出願番号】特願2011-283159(P2011-283159)

【国際特許分類】

H 05 B 6/12 (2006.01)

【F I】

H 05 B 6/12 3 2 4

H 05 B 6/12 3 0 8

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月24日(2012.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の加熱コイルと、前記第1の加熱コイルの外側に位置する第2の加熱コイルおよび第3の加熱コイルと、前記第1、第2および第3の加熱コイルにそれぞれ設けられ被加熱体と前記加熱コイル間で閉磁路を形成する閉磁路形成手段と、前記第1、第2および第3の加熱コイルをそれぞれ駆動する第1、第2および第3の高周波電力発生回路と、前記第1、第2および第3の高周波電力発生回路の出力電力を周期的に増加および減少させる制御回路とを備え、前記制御回路が、前記第1の高周波電力発生回路の出力電力の増加と前記第2および第3の高周波電力発生回路の出力電力の減少とを同期させ、前記第1の高周波電力発生回路の出力電力の減少と前記第2および第3の高周波電力発生回路の出力電力の増加とを同期させる電磁調理器。

【請求項2】

前記制御回路が、前記第2および第3の高周波電力発生回路の出力電力を略同じに設定する請求項1に記載の電磁調理器。

【請求項3】

前記制御回路が、前記第1、第2および第3の高周波電力発生回路の出力電力の合計値が100%の電力となるべく前記第1、第2および第3の高周波電力発生回路を同時駆動する請求項1または2に記載の電磁調理器。